

令和元年度 第4回あま市子ども・子育て会議 会議録

開催日時	令和2年2月25日（火）午前10時30分から
開催場所	あま市役所 甚目寺庁舎 2階 第1会議室
議題	1) パブリックコメントの結果について 2) 第2期あま市子ども・子育て支援事業計画の最終承認について
公開・非公開の別	公開
傍聴人の数	0人
出席委員	井村なを子、服部章平、大橋円昭、渡邊泰江、吉田龍宏、竹腰真理子、堀江徹二郎、吉鶴弥生、松田奈津美、加藤伸也、木下晶代
欠席委員	川原史子、小林直也、石村眞一郎、村瀬一生、石川文代
事務局	子育て支援課 樋口課長、林主幹、伊藤補佐

事務局	<p>本日はご多忙の中、あま市子ども・子育て会議にご出席賜り、誠にありがとうございます。時間が参りましたので、只今より子ども・子育て会議を始めます。はじめに井村会長よりご挨拶をお願いいたします。</p>
会長	<p>ご多忙のところ、あま市子ども・子育て会議にご出席賜りまして、ありがとうございます。日頃は、子どもたちに安心して暮らせるまちづくりを、皆さんにはご尽力していただいております。いつも本当に感謝申し上げます。また、子どもたちの虐待やDVなど課題がたくさんありますが、本日も様々な子ども・子育てに関して皆さんとご審議していきながら、計画の最終承認という議題がありますので、今日もどうぞよろしくをお願いいたします。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。それでは、今回の会議ですが、あま市審議会等の会議の公開に関する要綱第3条に基づき、公開にて実施いたします。また、同要綱第7条に基づき、本会議終了後、会議録を作成いたしますので録音させていただきます。また、市の公式ウェブサイトにて会議録を掲載することになっておりますので、ご承知おきください。</p> <p>本日、ご都合が悪いとのご連絡がございました川原委員、小林委員、石村委員、村瀬委員、石川委員が欠席ですので、ご報告をいたします。</p> <p>なお今回も、事業計画策定業務の委託業者でございます株式会社名豊の担当者が、事務局として同席いたしますので、よろしくをお願いいたします。</p> <p>では、議題に入りますので、進行を会長をお願いいたします。</p>
会長	<p>それでは議題に入りたいと思います。「議題（1）パブリックコメントの結果について」及び「議題（2）第2期あま市子ども・子育て支援事業計画の最終承認について」は、関連があることから一括の議題とさせていただきます。</p> <p>事務局から説明をお願いいたします。</p>
事務局	（説明）
会長	<p>ありがとうございました。主に訂正箇所についての説明がありました。皆さん、よろしかったでしょうか。</p> <p>質問のある方がおられましたら、質疑に入りたいと思います。</p>
吉田委員	<p>先ほどの6ページ、計画策定体制のところも次世代の協議会の名称を入れるのでしょうか。</p>
事務局	<p>今おっしゃっていただきました6ページの（2）、こちらは、あま市子ども・子育て会議ですが、この会議の前に次世代支援対策地域協議会のほうでも審議を行なって</p>

	おりますので、あま市子ども・子育て会議とあわせて次世代の協議会のほうも追記をさせていただきます。
吉田委員	津島保健所の方がおっしゃった若者支援地域協議会や家庭教育読本などは、どうでしょうか。
事務局	この前の次世代の協議会のほうでご意見賜りまして、「第4章 施策の展開」44ページ以降になります。こちらのほうで、生涯学習課の事業として、まず子ども・若者支援地域協議会の運営と、家庭教育読本というものを生涯学習課のほうで冊子として取りまとめましたので、そういった事業も「施策の展開」のほうに追記したいと思います。記載内容につきましては担当課と協議の上、次世代の協議会の委員長と、こちらの会議ですと井村会長に最終確認をさせていただきたいと考えております。
会長	あとはよろしいでしょうか。
吉田委員	計画ではないですが、計画の前提となる事業評価のところですが、予算は限られていることは重々承知していますが、この5年間の中であった出来事で言うと、通学路に車が突っ込み登校中の児童が何人も亡くなって事故がありました。散歩中の園児のところ、不慮の事故により車が突っ込み、お子さんが何人も亡くなっているということが現実であり、それに対する事業評価がないです。あま市の道路は、歩車分離ができていないところがたくさんあります。路側帯的に歩道があるところが多く、幼稚園や認定こども園の周辺の道路に歩道や横断歩道があるかと言われるとないです。迎えに行く保護者や地域の方が通られると、そこは交通事故になりそうだと苦情があります。警察が出動したこともあり、地域の方が気にかけていただき、朝、警察の方が立ち詰めで安全管理をしていただいている現状があります。事業評価で、計画としては「道路や歩道の整備推進を行います」とあります。事故があったので整備をしてくれるのかと思いますが、側溝整備とあり、これが子どもたちの安全安心へと繋がるか分かりません。これが予算的にできないのであれば、事業計画から削除すべきことだと私は思います。できるのであれば、スクールゾーンや保育園児の事故の後は国交省からの調査があり、私たちも回答しているが、市役所としての対応としては、安心安全に関して問い合わせがあり回答したが反応がないです。できない、しないのであれば、あま市は現状予算的にそこまでできませんと言うことを市民に説明すべきだと思います。やると言い側溝整備だと、それは通常の土木の事業であって、子ども・子育て支援の事業ではないので、そのあたりの事業評価を正しくし、次にまた、これであるのであればD評価にして削除するべきだと思います。このあたりは市全体の計画を含めてお考えいただきたいです。中途半端な形で載せるのは、返って批判を招くと思います。
事務局	ありがとうございます。今、吉田委員がおっしゃったことについては、98番「道路の整備」のことでございますが、これまでの取り組みで、今ご指摘賜ったように、側溝の新設のみが記載されています。やはり、子ども・子育て支援計画ですので、子育ての観点で足りてないというところは否めないところですので、この表記については、子育ての観点で記載していくよう今後見直したいと考えております。
加藤委員	うちの近くに学校のスクールゾーンがあるため、この子育ての情報と土木の資料に誤差があるのか、この資料をつくる上で偶然かは分かりませんが、ゾーンをつくっているのをあま市で何箇所か見ているので、側溝だけではないと思います。資料の明記の仕方やタイミングを一度確認して、情報の確認をしていただいたほうがよいと思います。
事務局	確かに危険と思われる通学路だと、カラー舗装やポールを立て、通行する車に注意していただくこともしておりますので、そういった観点で記載をする形で見直しを考

	えたいと思います。
会長	<p>そのような形で進んでいるという情報は、一般の方も興味があると思いますので、よろしく願いいたします。</p> <p>他にありませんか。</p> <p>他に質疑がないようですので採決に移ります。パブリックコメントの結果報告及び第2期あま市子ども・子育て支援事業計画について、承認することに異議ございませんか。</p>
委員	(異議なし)
会長	<p>異議なしと認め、パブリックコメントの結果報告及び第2期あま市子ども・子育て支援事業計画は承認されました。</p> <p>本計画を作成するにあたり、昨年度から2か年にわたって会議を計6回開催いたしました。その間、皆様の熱心な取り組みとご協力をもちまして、計画をまとめることができたことを心より感謝申し上げます。</p> <p>これもちまして、あま市子ども・子育て支援事業計画の議事を終了いたします。次に「その他」について事務局からお願いします。</p>
事務局	(説明)
会長	<p>以上で、令和元年度第4回あま市子ども・子育て会議を閉会いたします。</p> <p>ありがとうございました。</p>